

「第2回放射線管理士セミナー」

主催：(社)宮城県放射線技師会、神奈川県放射線管理士部会

共催：(社)神奈川県放射線技師会、全国放射線管理士部会

日 程：平成 22 年 11 月 20 日(土)12:00～17:30

会 場：独立行政法人国立病院機構仙台医療センター

参加費：1,000 円(宮城県、神奈川県会員は無料)

定 員：50 名

プログラム

受付 12:00～13:00 (特殊臨床研究検査棟4階 第1研修室)

開会挨拶 社団法人宮城県放射線技師会会長 阿部養悦

神奈川県放射線管理士部会長 渡辺 浩

司会進行 宮城県放射線管理被ばく対策委員会

12:00～13:00 緊急被ばく医療2次施設見学(特殊臨床研究検査棟1階)

13:00～13:50

1. スクリーニング講習 神奈川県放射線管理士部会

①サーベイメーターの特徴と使い方の実際 川崎市立多摩病院 岩杉 康司

②3分間サーベイ、模擬演習 横須賀北部共済病院 濱田 順爾

休憩 10分 (ここより会場を、メディカルトレーニングセンターに移動します)

14:00～16:00

2. カウンセリング講習 宮城県放射線管理被ばく対策委員会放射線管理士班

①原子力災害時における被ばくカウンセリングの特徴と対応 村井 均

②被ばくカウンセリングを体験する 宮城県放射線管理被ばく対策委員会他

16:00～16:30

3. 講演「日本史上初の緊急医療に携わった放射線技師」

講師 仙台医療センター(元国立水戸病院放射線科) 池田 剛

16:30～17:30

4. シンポジウム「放射線災害時において放射線管理士の活動は・・・」

① 宮城県における放射線管理士活動の現状と活動方針 10分

シンポジスト 村井 均 宮城県放射線管理被ばく対策委員会

② 神奈川県における放射線管理士活動の現状と活動方針 10分

シンポジスト 武末 雅史 神奈川県放射線管理士部会

③ 全国放射線管理士部会の役割と活動方針 10分

シンポジスト 岡田 富貴夫 全国放射線管理士部会